



年 組 名前

道新でワークシート

新年度予算案

厚真町総額158億円過去最高に

被害復旧へ配慮幅広く

【厚真】町が7日発表した2019年度予算案で、一般会計と、特別会計を含む総額がいずれも過去最高となったのは、胆振東部地震の被害からの復旧が道半ばで、多額の関連経費の計上が必要だったためだ。町は道路、橋といった公共インフラ、住宅再建などに幅広く目配りし、地域復興の道筋づくりを急ぐ方針だ。

特別会計を含む予算総額158億8400万円のうち、地震の災害復旧関連費用は4割の66億2400万円を計上。このうち道路や橋計54カ所と関連施設の改修は26億7700万円、土砂崩れで損壊した富里浄水場や簡易水道施設の復旧は14億3千万円だった。

一方、町が住民生活の再生に向け、優先度が高いとしている住宅再建関連では、自力再建が困難な被災者向けに町が30戸整備する災害公営住宅の設計費が5280万円。地震で傾いた住宅基礎の傾斜復旧や地盤改良工事費を町が補助する住宅復旧支援事業では、町民への聞き取りを基に45件程度の申請を見込み、9千万円を計上した。

宮坂尚市朗町長は「なかなか復旧が進んでいないと感じる人もいる中で、作業は加速していかねばならない。町民に勇気を与えるためにも、全力で復旧作業と生活再建を進めたい」と述べた。(斎藤佑樹)

2019年3月8日朝刊苫小牧・日高版（記事は再編集しています）

①厚真町の来年度の予算案が過去最高となったのはなぜですか。

②地震の災害復旧関連費用が4つ載っています。全て書きましょう。

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.